

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おさ

作成日: 令和元年9月15日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策対策	毎年3回避難訓練を実施しているが、夜間夜勤者2名で、利用者18名を安全に避難場所に誘導することの難しさを実感し、夜勤者が自信をつけるまでタイムを計って訓練して、夜勤出来る体制を整えていく。	各ユニットで夜勤者が中心になって避難訓練が出来るように取り組み、目標タイムを設定して利用者9名を、避難場所に安全に誘導出来るように何度も訓練を実施して行く。	12ヶ月
2		これからのグループホームの在り方	介護業界全体の問題として、慢性的な職員不足が続く中で、ゆとりのある介護を目指し、記録の簡素化や介護サービスの統一を図り、職員が意欲的に介護が出来る職場を目指していく。	中・長期計画の中で、職員の質の向上と質の確保を目指し、職員間のチーム介護に取り組み、だれが介護しても利用者が、同じサービスが受けられる体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。